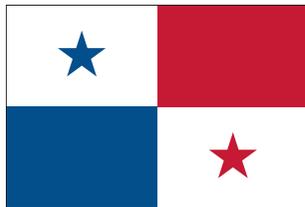




パナマのラン-精霊の花



東日本大震災から10年を迎えるにあたり、パナマ共和国を代表して、日本の皆様に深くお見舞いと連帯の意を表します。

この度の東日本大震災で亡くなられた方々のご家族、ご自宅を亡くされた方々、そして被災された地域の皆様には、心よりお悔やみを申し上げますとともに、より明るい未来への希望が訪れるようお祈り申し上げます。

私は、日本国民の皆様が強さと決断力、耐えがたい困難を乗り越え、逆境に直面した際に力を合わせて行動する力に、深く感銘を受けております。

2019年に福島を訪問した際、私は復興の成功を目の当たりにしましたが、これは福島の人々の努力と回復力の証です。

この厳粛な機会に、日本の皆様への揺るぎない支援を表明するとともに、今後とも両国の強い友情の絆を願っております。

カルロス・ペレ駐日大使兼総領事

東京 日本

令和3年3月11日